

事務事業 No./名称	■サービス部門 こども-08 青少年会館管理運営事業				タイムスコード及び個別事業名		
	□支援部門				748	青少年会館管理事業	
主管課	こどもみらい課	関連課	青少年課				
分野名	健康福祉						
目標 (目標値)	青少年会館2館を適切に維持管理し、運営する。						
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考			
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)			
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯				
運営資源 状況	決算値	6,069千円		指標と評価			
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	6,069千円					
	人員配置数	0.1人					
	人件費	971千円					
	協働の パートナー						
事務事業 運営経費	総事業費	7,040千円		指標			
	市民1人当 りの経費	40円		評価			
	対象者1人 当りの経費			◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退			
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名				目標値	実績値	
					20年度		
					21年度		
					22年度		
					23年度		
創意・工夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 青少年会館2館のうち、玉縄青少年会館は老朽化しているため、計画的な修繕を要する。					
	創意・工夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 玉縄青少年会館については、外壁改修(4か年計画の第3年次として北面)を実施したほか、階段部分に手すりを設置した。 音楽室の適正な防音化の検討及び、空調設備の改修の計画の立案を行った。					
	未解決の 課題・問題 点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 学習室の常設に向けての、青少年会館の効率的なレイアウト案の策定					
	今後の方 針(対応・ 改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 学童保育や子育て支援に対する需要や入所児童数の減少などを勘案し、ボイラー室が不要になることなどから、青少年にとってより使い易い施設のあり方とレイアウトを考えます。					
一次評価(課長評価)				二次評価(部長評価)			
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了							
評価結果	改善の必要性				評価結果	改善の必要性	
B	有	昨今の、いわゆる「引きこもり」など、青少年に関しては新たな取組みが求められている。その取組みの一端として、青少年会館の充実のあり方を検討していく。			B	有	
課長名		相澤 達彦		部長・部長名		佐藤 尚之	